

活動報告

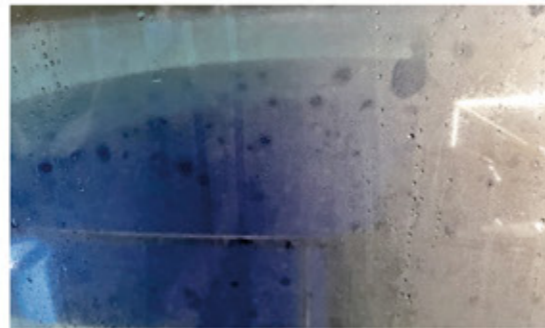
ぎふ清流ボウル 岐阜大学アメリカンフットボール部を応援

9月16日岐阜大学アメリカンフットボール部が出場した「清流カップ」がメモリアルセンターメドウで開催されました。これからも地域で活躍されるスポーツ選手を応援してまいります。



鏡岩水源地を視察

岐阜市は長良川流域をはじめとし地下水が豊富であることから伏流水をポンプで汲み上げて飲料水が供給されています。他都市では河川から直接取水されており、取水方法の違いと岐阜市の水が美味しいということを感じた次第です。



岐阜市議会を 傍聴して みませんか

岐阜市議会は議場で行われる本会議や常任委員会などの会議を公開しています。是非傍聴いただき議員の生の発言を聞いていただけたらと存じます。傍聴は当日受付に申し出れば入場できますのでお気軽に起こしてください。

最後に..

これからも皆さまの代弁者として元気に活動してまいります。たくさんの課題がありますが、一つひとつ丁寧に扱って着実に進めることが大切だと考えています。

地域の皆さまとともに「街を守っていく、そして進化できるように」生活に関する事項や基盤整備などお気軽にお声がけください。



石原 ひろき プロフィール

■ 生年月日 昭和41年9月22日 ■ 現住所 岐阜県岐阜市正木1256-4

■ 略歴 昭和60年 岐阜県立高山高等学校卒業
同 年 中部電力株式会社入社
平成31年 岐阜市議会議員選挙初当選
令和5年 岐阜市議会議員選挙2期目当選

所属会派：岐阜市民クラブ 所属委員会：文教委員会、議会運営委員会



石原ひろき
オフィシャルホームページ

岐阜市議会議員

石原 ひろき



活動報告だより

【発行】石原ひろきを育てる会

【発行人】石原 宏基

〒502-0867 岐阜市鷺山南21-53 TEL 058-227-6271

vol.10

ご挨拶

師走の候 ご支援賜っております皆さま方におかれましては、厚く御礼申し上げます。

今回の会報では6月定例会（令和5年6月9日～27日）および9月定例会（同9月1日～25日）の概要および文教委員会行政視察報告と近況を中心にご報告させていただきますのでご一読賜れますと幸いです。

寒さも厳しくなってきており、インフルエンザなどが流行しやすい季節でもあります。これからも人との接触につきましては十分お気をつけられますよう、加えて交通安全、健康を持続いただき益々のご健勝を祈念申し上げます。

今後とも市民の皆さまの意見反映を第一に頑張っております。引き続きのご指導を宜しくお願い申し上げます。



石原 が行った 質問内容

議会活動報告

6月
定例会

令和5年岐阜市議会第3回(6月)
(定例会:6月9日(金)~27日(火)まで)



市長から提案された議案は、一般会計補正予算案をはじめ条例制定案など計15議案を審議いずれも原案のとおり可決・同意されました。また、今期定例会では、予算案をはじめとする諸議案について20名の議員が本会議に登壇して質疑を交わしました。

Q1 障がい者の自立支援について

地域で生活するには、就労施設に加え安心して暮らせる施設の充実が大切である。障がいのある、なしにかかわらず誰もが共に暮らせる社会を一層推進する必要がある。

福祉部長の回答

①第6期岐阜市障がい福祉計画、第2期障がい児福祉計画の進捗状況

障がい福祉計画、障がい児福祉計画は障がい者総合支援法、児童福祉法に基づいて、国の示す基本方針を踏まえて障がい福祉サービスや障がい児通所支援サービス等の提供体制の確保に係る目標を定めサービス等の見込み量とその確保策などを示す計画。利用者と雇用計画を結ぶ就労継続支援A型事業所や雇用契約が難しい方を対象とする就労継続支援B型事業所について計画より利用者数は上回って推移している。



福祉部長の回答

②グループホーム、福祉ホームの現状

居住系サービスについて、地域の中で家庭的な雰囲気の下、共同生活を営むグループホームの利用者数も計画より上回って推移している。令和3年度から実施している福祉ホームは3か所で15人が利用されている。

福祉部長の回答

③次期計画の策定方針について

次期計画は令和8年度末におけるサービス料等の目標を定める。計画の策定にあたっては「ニーズの把握」に努めるほか意見を反映させるために必要な措置を講ずることが求められている。昨年11月に無作為に抽出した障がい者5,000人を対象に「障がい者計画等策定実態調査」を実施した。今年度身体障がいや知的障がい、精神障がい、難病等の20の障がい者団体および関係機関との意見交換、障がい福祉サービスを提供している事業所に対して現在の提供状況や今後の事業展開の意向について調査する予定。これらの調査結果により明らかになった障がい者の意向を十分に汲みながら障がい者の自立と社会参加が図られるよう努めていく。



Q2 雑がみのリサイクルに向けた取り組みについて

普通ごみの中で最も多いのが紙ごみであり全体の約3割を占めている。雑がみの分別回収はプラごみに比べて判別が難しいが、更なる意識醸成などにより資源化を進める必要がある。

環境部長の回答

①プラごみ分別回収が定着しつつある。雑がみ回収の取り組みにおいて、もう少し深堀できる余地があると思われるがどのように考えているか

令和4年度の岐阜市一般家庭から排出された普通ごみの組成調査結果であるが、紙類が31%で最も多かった。次いで生ごみ類26%、プラスチック類17%となっている。そして紙類の約半分は菓子類やティッシュの箱、包装紙、トイレトペーパーの芯といったリサイクル可能な雑がみが占めていた。雑がみは再生可能な資源であるにもかかわらず、その多くが普通ごみとして輩出され焼却されている。平成24年度から、市が管理する公民館などに雑がみを含む古紙の回収拠点として「古紙回収ボックス」を設置しており、ま



た令和3年度から自治会が地権者に承諾を得た民有地にもこれを設置している。現在32地区39箇所に設置が進み昨年度は約80トンの雑がみを回収することができた。加えて雑がみ回収に利用する台紙を配布しており効果を上げている。



環境部長の回答

②「雑がみ集めてグランプリ」の取り組み内容について

意識啓発を目的として平成26年度から毎年度「雑がみ集めてグランプリ(表彰制度)」を実施している。今年度は地域のイベントにおける雑がみの回収や地域独自で啓発チラシを作製するなど、雑がみ回収を促進する取り組みを「特別賞」として表彰したいと考えている。ごみの減量、資源化にはプラスチック製容器包装の分別収集と同様に市民の協力が不可欠である。今後ともごみの減量、資源化の目標を共有しながら、その達成に向けて雑がみ回収を含めて様々な施策に取り組んでいきたい考えである。

9月
定例会

令和5年岐阜市議会第4回(9月)
(定例会:9月1日(金)~25日(月)まで)



市長から提案された議案は、補正予算案をはじめ決算認定5件、条例制定案など計22議案を審議、いずれも原案のとおり可決・同意されました。また、今期定例会では、令和4年度決算などについて議論されるとともに22名の議員が本会議に登壇して質疑を交わしました(本定例会における石原からの質問はありません)。



文教委員会行政視察(10月16日(月)~10月18日(水))

姫路市夜間中学 「姫路市立あかつき中学校」について

現在、中学校夜間学級(いわゆる夜間中学)は全国で44校が設置されています。文部科学省では少なくとも都道府県・指定都市に1校は設置されるよう促進しています。



オーテピア高知図書館

全国的に見ても例のない、高知市と高知県とが連携して高知市内に建立、運営されている施設です。図書館、点字の図書館、科学館が同じ建物内にあります。



市民の皆さまのご意見から!!



万一の災害に備えるためにも、
地下水を汲み上げられるようにしては…

地域の街区公園内に、リニューアル工事に併せるなどして、手汲み式の井戸の設置が進められています。



正木公園リニューアル工事状況の様子